第71回（令和7年度第3回）学長選考・監察会議議事要録

日時 令和7年7月15日（火）15時00分
場所 愛知教育大学本部棟 3階 第三会議室
出席者 委員8名
(第1号委員)
鵜飼裕之、春日規克、福谷朋子
(第2号委員)
岩山 勉、山口 匡、矢島正浩、伊藤俊一、鷹巢 純
欠席者 鈴木文三郎、坂野幸彦（第1号委員）
陪席者 中川監事、下野谷監事
太田事務局長（兼総務・企画部長）、伊原総務課長
開 会 14時58分

議事に先立ち、議長から、本日出席の委員数が確認され、会議成立が宣言された。次いで、事務局から本日の日程の説明があった後、第70回の議事要録について確認した。

議 事

1. 学長選考の実施方法について

(1) オンライン投票（意向聴取）の試行テスト結果について

議長から提議され、事務局から、7月8日から7月10日の3日間に実施したオンライン投票試行テストの結果について、資料1に基づき説明があった。試行テストの結果からオンライン投票の実施における問題点は特になかったため、実際の意向聴取の際も試行テストと同様の投票フォーム設定、周知手順で行うことが承認された。

(2) 国立大学法人愛知教育大学学長候補者意向聴取実施要領について

議長から提議され、事務局から、前回の会議で委員から意見があったことを踏まえて一部修正した本実施要領案について、資料2に基づき説明があり、原案のとおりこれを承認した。なお、前回の学長選考時は非公表であったが、今回の学長選考は、初めてオンライン投票を実施することもあり、公正性の確保、透明性の向上、トラブル対応などについて構成員へ周知する意味でも「意向聴取の実施に関する公示」に併せて本実施要領を学内限定で公表することとした。

(3) 学長選考スケジュールについて

議長から提議され、事務局から、次の各事項について資料に基づき説明があり、原案のとおりこれを承認した。

・スケジュール（資料3）

7月16日にスケジュール概要を学内へ周知することとした。

・公示案（資料4）

公示をする場合、学長選考実施細則に基づき「所定の場所に掲示する」こととな

るが、「所定の場所」は、本学ホームページ、学内フォーラム（共有サイト）とすることが了承された。また、学長選考の手続きが開始されたときは、学長選考規程に基づき、学長選考・監察会議委員を除く経営協議会委員にも学長候補適任者の推薦を求めることとなっているため、今回2名の経営協議会委員にその旨をお知らせすることの説明があった。

・意向聴取有資格者名簿の確認について（資料5）

意向聴取有資格者名簿は、8月1日に学内フォーラムにて公表し9月19日まで構成員の閲覧に供することが確認された。また、意向聴取有資格者について、前回の本会議で提示した資料に修正を加えたこと、現時点での有資格者数は320名で、その確定は学長候補適任者の推薦受付公示日の8月25日であるが、今後職員の退職や採用などによっては有資格者が変更になる可能性もあることについて、資料5に基づき説明があった。

・学長候補適任者の推薦書等の受け取りについて（資料6）

学長候補適任者の推薦受付要領に基づき推薦書及び履歴書の提出を受け付ける際の手順について、提出時は電話した後、総務・企画部長室で受け付けを行うなど前回の学長選考時とは違う点を中心に説明があった。総務課長が推薦書類等を受け取る際には厳封しその場で内容の確認をすることはせず、9月2日の学長選考・監察会議の場で開封することが了承された。

次いで、次の3点について委員から意見があり、その旨対応することとした。

【委員からの意見】

- ① 推薦を行う場合に「同一の者が複数の学長候補適任者を推薦した場合は、当該推薦を行った者の推薦を無効とする。」ことについて、推薦書様式に注意書きの記載はあるものの、もう少しわかりやすく工夫した方がよい。

（対応）

8月1日の「学長選考実施に係る公示」及び8月25日の「学長候補適任者の推薦に係る公示」の文書に注意書きを追記することとした。

- ② 8月25日9時から推薦書類を受け付けるのであれば、推薦書様式及び履歴書様式を8月25日の学長候補適任者の推薦に係る公示日に示すのではなく、事前に取得できるよう配慮するのがいいのではないか。

（対応）

学長選考に関する規程（様式も含む）は既に公表されてはいるが、8月1日の学長選考実施に係る公示日に併せて推薦書様式及び履歴書様式を示すこととした。

- ③ 推薦書類を提出する時は、事前に総務課に電話してから総務・企画部長室へ出向くことになるが、その手順を踏まずに直接提出しに来た場合は、受け付けることはできるか。

（対応）

受け付けることは可能。ただし、推薦書類を提出しようとする者が、受け付け手順により電話してから受け付け場所である総務・企画部長室へ出向いている間に、別の者が受け付け手順を踏まずに直接推薦書類を提出しに来ることもあり

得るため、提出の電話を受けた時に何時頃来られるか確認したうえで、実際に提出しに来た順番で受け付けることとし、学長選考に係る学長候補者の手続関係の掲載順を受付順とすることとした。

(4) 次期学長選考に係るお願いについて(資料7)

議長から提議され、事務局から、前回の学長選考時に当該文書を発出した経緯も含めて資料7に基づき説明があった。構成員の選挙により学長候補者を選出するのではなく、学長選考・監察会議が学長候補者を選出するルールである以上は、学長選考・監察会議名で当該文書を発出するものではないとして、今回の学長選考においては、当該文書を発出しないこととした。なお、学長選考期間中に問題が起きた場合は、学長選考・監察会議にて対応することとした。

2. 学長選考・監察会議が作成する質問について

(1) 質問の整理について(資料8)

議長から提議され、事務局から、委員の質問案を取りまとめ、全ての質問を学長選考・監察会議からの質問とすることは難しいため、質問の主旨を生かしながら集約化し4項目に整理し、その他は面接時の質問とする方針としたい旨資料8に基づき説明があり、その方針について承認した。「学長選考・監察会議からの質問」については、議長と事務局で整理し、次回会議にて委員に確認いただき質問書を決定することとした。

(2) 国立大学法人愛知教育大学所信を表明する機会の実施要領について(資料9)

議長から提議され、事務局から、所信を表明する機会を設けるにあたり必要な事項を本実施要領として定めるため、所信表明の所用時間、参加者を全教職員対象とすること、附属学校教員はリアルタイムオンラインでの視聴を可能とすることなど、実施方法について資料9に基づき説明があった。なお、所信表明の所用時間等は、推薦状況にもよるため、9月2日に再度検討することとした。

(3) 国立大学法人愛知教育大学学長候補者面接実施要領について(資料10)

議長から提議され、事務局から、学長候補者への面接を実施する際に必要な事項を本実施要領として定めるため、面接時間、進行方法について、資料10に基づき説明があった。なお、面接の所要時間等は、推薦状況にもよるため、9月2日に再度検討することとした。また、面接実施の際、議長の事故等により議長が職務に就けないときは、議長があらかじめ指名する者を代行させなければならないため、議長代行を春日委員とすることが承認された。

【次回開催について】

令和7年9月2日(火) 15時

閉会 16時53分